

# 特殊車両通行確認システム 交差点における寸法C条件の画面表示等の改良

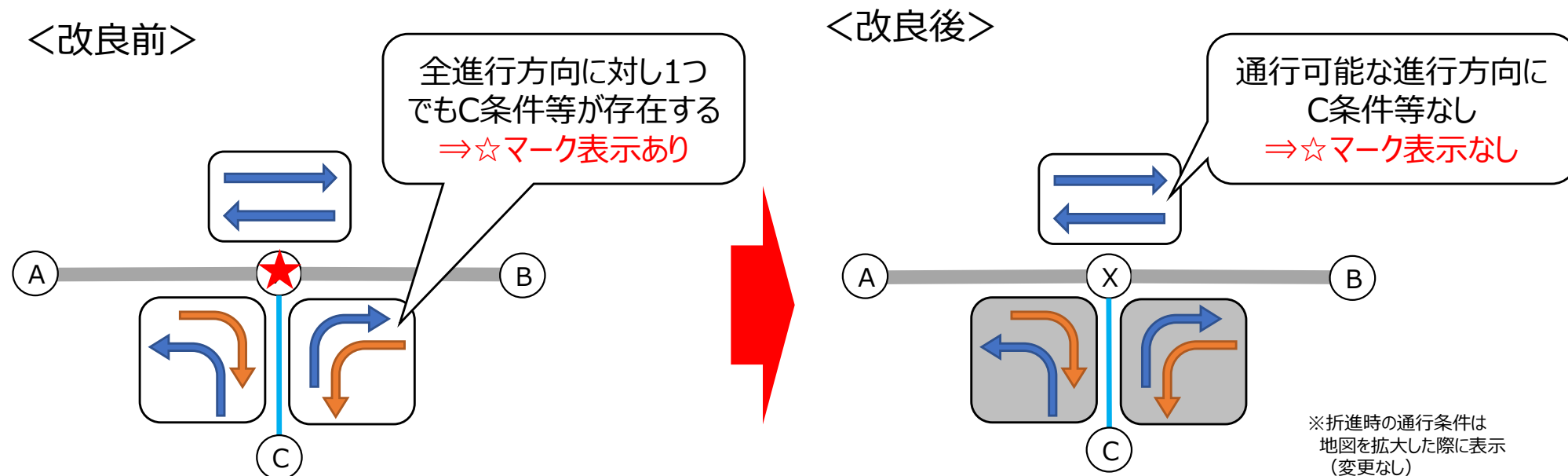
---

令和5年7月

# 交差点寸法C条件の画面表示等の改良概要

- 通行可能経路上の交差点では、全ての方向（直進及び折進）の通行可否及び通行条件を判定した上で、「通行可能経路マップ」や「通行経路条件一覧」の当該交差点には最も厳しい通行条件が記載されていました。
- 交差点の通行にあたり、本来不要な通行条件が必要であるとの誤解を与えていることから、通行可能な経路方向への折進のみについて、条件が付されていることが分かるように改良を行いました。

## 【通行可能経路マップでの表示改良イメージ】



### 【凡例】

○ 交差点



通行可能経路（A条件）



その他の経路



折進条件（B条件）



折進条件（C条件または不許可）

# システム改良前後での画面表示等の違い

## 2地点双方向2経路検索の例(青森県青森市)

〔算定に使用した車両  
車種:一般セミトレーラ(バン型)、幅:249cm、長さ:1,516cm、総重量:23.66t〕

### 改良前

#### <通行可能経路マップ>



拡大図①



<広域表示>

★ : C条件、不許可

拡大図②



<狭域表示>

→ : B条件      → : C条件

#### <通行経路条件一覧>

|   | 障害種別 | 条件 | 道路管理者  | 路線名称    | 地先名      | 往復区分 | 名称<br>(交差点または構造物) |
|---|------|----|--------|---------|----------|------|-------------------|
| 1 | 交差点  | C  | 国土交通大臣 | 一般国道7号線 | 大字ハツ役字矢作 | -    | 浜田#6140160046     |
| 2 | 交差点  | C  | 国土交通大臣 | 一般国道7号線 | 大字浜田字豊田  | -    |                   |
| 3 | 交差点  | C  | 国土交通大臣 | 一般国道7号線 | 大字浜田字豊田  | -    |                   |

拡大図②の交差点の通行可能経路は直進のみでB条件(徐行)にも関わらず、通行可能経路マップや通行経路条件一覧では通行可能な経路方向ではない折進の寸法C条件(徐行、誘導車配置等)の記載がされていた。

### 改良後

#### <通行可能経路マップ>



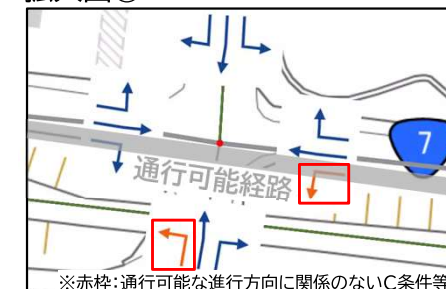
拡大図③



<広域表示>

★ : C条件、不許可

拡大図④



<狭域表示>

→ : B条件      → : C条件

#### <通行経路条件一覧>

|   | 障害種別 | 条件 | 道路管理者  | 路線名称    | 地先名      | 往復区分 | 名称<br>(交差点または構造物) |
|---|------|----|--------|---------|----------|------|-------------------|
| 1 | 交差点  | C  | 国土交通大臣 | 一般国道7号線 | 大字ハツ役字矢作 | -    | 浜田#6140160046     |
| 2 |      |    |        |         |          |      |                   |
| 3 |      |    |        |         |          |      |                   |

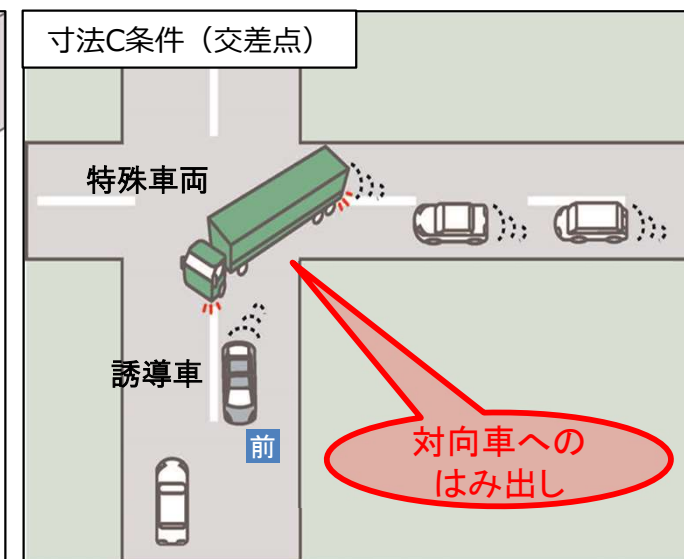
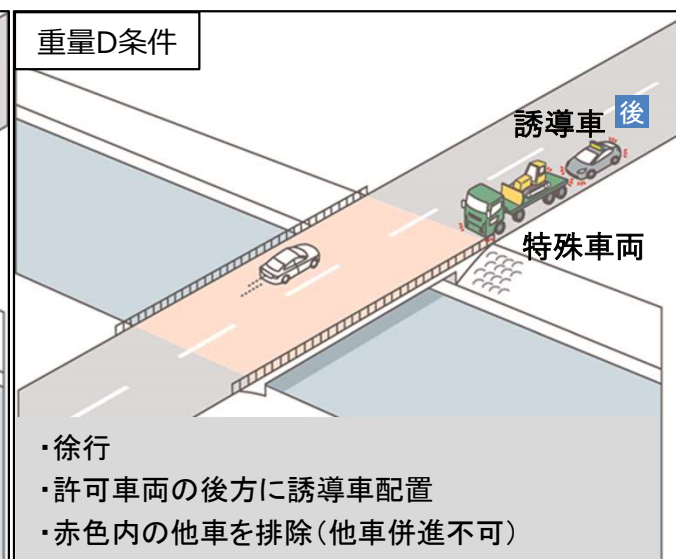
拡大図④の交差点の通行可能経路は直進のみでB条件(徐行)であるため、通行可能経路マップや通行経路条件一覧でのC条件の記載は無くなる。

- 耐荷力の低い橋梁、狭隘な交差点等を重量又は寸法の大きい特殊車両が通行する際は、道路構造の保全、交通の危険の防止の観点から、その特殊車両のみで通行することが必要。
- このため、誘導車を配置し、他の車両の排除等を行わせることを義務付け。

## 【条件の内容】

| 通行条件 | 重量に関する条件                                                 | 寸法に関する条件                                                                                                                                                          |
|------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| C    | 橋等において、徐行するとともに、許可車両の後方に1台の誘導車を配置し、同一径間から他の車両を排除         | <p>(屈曲部、幅員狭小部又は上空障害箇所)</p> <p>徐行するとともに、許可車両の前方に1台の誘導車を配置し、その連絡又は合図を受けて通行すること。</p> <p>(交差点)</p> <p>徐行するとともに、許可車両の前方に1台の誘導車を配置し、その連絡又は合図を受けて、誘導車に続いて左折又は右折すること。</p> |
| D    | 橋等において、徐行をするとともに、許可車両の後方に1台の誘導車を配置し、同一の径間内の2車線内から他の車両を排除 |                                                                                                                                                                   |

## 【誘導車の役割(例)】



※ S31年の基準で建設された橋梁で大規模な改修が行われていないものなど